



船舶国籍証書
Certificate of Vessel's Nationality

番号 Official Number	135426	信号符字 Signal Letters	JM6563	証書番号 Certificate Number	A07191841
船名 Name of Vessel	フェリー太陽		船籍港 Port of Registry	鹿児島県熊毛郡屋久島町	
種類 Type of Vessel	汽船		総トン数 Gross Register Tonnage	499	トン Tons
船質 Material of Hull	鋼		造船地 Where Built	長崎県長崎市	
帆船の帆装 Rigging (if a Sailing Vessel)	機関の種類及び数 Engines			造船者 Name of Builders	
推進器の種類及び数 Propellers			ら旋推進器 2箇		株式会社井筒造船所
			進水の年月 Date of Launch	平成9年3月	

船舶法施行細則第17条ノ2 第8号の長さRegister Length	船舶法施行細則第17条ノ2 第9号の幅Register Breadth	船舶法施行細則第17条ノ2 第10号の深さRegister Depth
46.30 メートル Metres	10.50 メートル Metres	3.80 メートル Metres

所有者 Owners	鹿児島県熊毛郡屋久島町
---------------	-------------

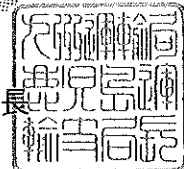
この証書に記載された事項はいずれも正確であり、本船舶は日本国の国籍を有することを証明する。
This is to certify by the authority of the Japanese government that the items mentioned in this certificate is correct in all respects and that the above-mentioned vessel is granted the right to fly the Japanese flag.

平成19年12月11日 交付
Date of Issue 11, Dec., 2007

交付官庁


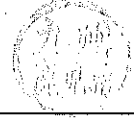
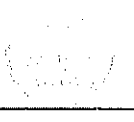
Authority
Director of Kagoshima Transport Branch Office,
Kyushu District Transport Bureau,
Ministry of Land, Infrastructure and Transport,
Japanese Government

日本国
九州運輸局
鹿児島運輸支局長



所有者 Owners	
その他 Others	

検認欄/Verification of this certificate

	検認を行った年月日 Date of verification	船舶国籍証書検認申請期間/Date of application		管海官庁印 Seal
		法定期間満了日翌日から	船舶国籍証書検認期限 Date of next verification	
1	平成15年2月26日	平成19年2月27日 から	平成21年1月31日	
2	平成21年3月13日	平成25年3月14日 から	平成26年4月30日	
3	平成26年3月4日	平成30年3月5日 から	平成32年2月28日	
4	令和2年2月2日	令和6年2月22日 から	令和8年1月3日	
5	年 月 日	年 月 日 から	年 月 日	
6	年 月 日	年 月 日 から	年 月 日	
7	年 月 日	年 月 日 から	年 月 日	
8	年 月 日	年 月 日 から	年 月 日	

注意/ 船舶国籍証書検認期限又は船舶法第5条ノ2第3項の規定により延期された期日までに、この船舶国籍証書の検認を受けない場合には、船舶法第5条ノ2第4項の規定により、この船舶国籍証書は効力を失うとともに、船籍港を管轄する官海官庁の職権により抹消登録を行う。

Caution/ This certificate shall lose its validity, and the maritime authority shall make the entry of deletion in the registry, in accordance with Paragraph 4 of Article 5-2 of the Ship Law, in cases where this certificate is not verified by the date of next verification or by the date postponed in accordance with Paragraph 3 of Article 5-2 of the Ships Law.

- 備考
- 船舶国籍証書の検認の申請は、法定期間満了日翌日以降に行うことを原則とする。
 - 「法定期間満了日翌日」とは、船舶法第5条ノ2第2項の期間の満了した日の翌日をいう。
 - 「船舶国籍証書検認期限」とは、船舶法施行細則第30条ノ2の規定により指定した次回に船舶国籍証書の検認を受けなければならない期日をいう。
 - (丙) 船舶国籍証書付属書I (船舶国籍証書検認期限指定書) の交付は、この証書の検認欄に検認を行った年月日及び船舶国籍証書検認期限を記載したものとみなす。